

令和3年11月30日

保護者様

横浜市立釜利谷小学校
校長 菊池 幸博

令和3年度全国学力・学習状況調査における集計結果のお知らせ

庭の趣にも寒気を感じるころとなりましたが、保護者の皆様には、ご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

本年5月に実施しました「令和3年度全国学力・学習状況調査」の6学年としての結果をまとめましたのでお知らせいたします。お子さまの学力・学習状況の把握のための参考にしていただければと考えております。

1 国語の集計結果と考察

国語	平均正答率(%)
横浜市立釜利谷小学校	60
神奈川県(公立)	63
全国(公立)	64.7

		釜利谷小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)	
学習指導要領の内容	知識及び技能	(1)言葉の特徴や使い方に関する事項	59.5	63.8	64.7
		(2)情報の扱い方に関する事項			
		(3)我が国の言語文化に関する事項			
	思考力・判断力・表現力等	A 話すこと・聞くこと	73.8	78.9	77.8
		B 書くこと	62.3	58.3	60.7
		C 読むこと	46.7	48.7	47.2
評価の観点	知識・技能	59.5	63.8	68.3	
	思考・判断・表現	60.8	62.5	62.1	
	主体的に学習に取り組む態度				

<これからの取組>国語

全体正答率では、全国平均・神奈川県の平均正答率を下回っています。各領域別で見ると、知識及び技能では「言葉の特徴や使い方に関する事項」に関する内容、思考力・判断力・表現力では「話すこと・聞くこと」で課題が見られます。今後の学習や生活の中でメモを取ったり、大事なことは何かを考えて聞いたりする指導の必要性があると考えます。また、言葉についての理解を深め、知識として定着できるように繰り返し復習をすることや工夫して学習を積み重ねることが効果的だと考えます。「書くこと」の領域では県の平均を上回っています。

※裏面もご覧ください

2 算数の集計結果と考察

算 数	平均正答率(%)
横浜市立釜利谷小学校	68
神奈川県(公立)	70
全国(公立)	70.2

		釜利谷小学校	神奈川県(公立)	全国(公立)
学習指導要領の内容	A 数と計算	55.7	66.2	63.1
	B 図形	62.1	57.3	57.9
	C 測定	71.7	74.7	74.8
	C 変化と関係	77.3	76.6	75.9
	D データの活用	72.7	77.1	76.0
評価の観点	知識・技能	73.6	74.4	74.1
	思考・判断・表現	61.3	65.1	65.1
	主体的に学習に取り組む態度			

〈これからの取組〉算数

全体正答率では、全国と神奈川県の平均を下回っています。各領域別で見ると、「A 数と計算」「C 測定」「D データの活用」の4つの領域で課題が見られます。中でも「A 数と計算」では10%近く平均を下回っています。小数や分数、偶数奇数といった数の概念についてや約分や筆算など計算の正確さの指導を一層進めていきます。計算問題を数多く解くことや図を活用して数の概念を丁寧に指導していく必要があると考えます。「C 測定」では、平均を3%程度下回っていました。道のりと距離の違いや時刻と時間の関係など復習が必要だと考えられます。「D データの活用」では、平均を4%程度下回っています。棒グラフや帯グラフなどの資料の読み取りや適切なデータを選ぶこと、活用することなどで課題が見られます。図や表を活用して関係を整理することや生活の中で割合やグラフが活用されている場面を調べ、その変化や関係性を説明する活動を取り入れていきます。